

(別紙様式)

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立和気閑谷高等学校		
実践者等	和気 徹	実践日	令和3年10月28日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	体育科 体育(選択制授業)		
対象生徒(学年等)	2年生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	選択制授業 種目 卓球		
使用したアプリ等	iPad		
実践の概要(ねらい等)	iPadを活用し、自分のフォームを確認することで、問題点を発見し、お互いを比較しあい、長所を認め合いことで、更なるスキルアップを図る。		
実践の内容			
<p>(1) 本時の目標 卓球の基本ストロークを習得し、回転(縦回転)のある打球が打てるようになる。</p> <p>(2) 本時の内容 1 事前にYouTubeで本時の課題について調べたことを発表する。 2 初心者(未熟練者)の打球と経験者の打球の違いを説明。 ・ピン球の回転について。 ・ラケットのスイング角度、面について。 3 自分のスキル、フォームを知る ・現時点での自分のスキル確認。(iPadを利用し撮影) 4 相互に動作分析して、経験者との違いや練習内容を考える。</p> <p>(3) 目標を達成するための練習内容の作成 ・縦回転を打てる友達の動きについて分析し、練習、実践。 ①スイング作り:素振り、ネットに向けての打ち込み ②球出しからの打ち込み ③相互ラリー</p> <p>(4) 縦回転を意識した試合。 ・卓球の魅力の一つは、ボールの回転による攻防の妙である。ラケットの角度を工夫することにより、縦、横、斜めなど様々な回転をかけ、リーグ戦に臨む。</p> <p>(5) まとめ・振り返り 家庭にて学んだことを端末に入力する、(Googleフォーム)</p>			
参考となるHP等			



実践の様子が分かる写真等を適宜入れてください。(肖像権の確認等は各校で行った上で提出してください。)